

マスコミ各位

平成30年4月4日（水）

沖縄県保健医療部地域保健課 結核感染症班

担 当：久高、仁平

電 話：098-866-2215

インフルエンザの流行状況(第5報)について ～警報解除～

1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点あたりの報告数が、平成30年第13週（3月26日～4月1日）に、8.18人（定点医療機関57カ所、報告数466人）となり、注意報レベルの基準値の10人を切りましたので、「インフルエンザ警報」を「解除」します。

本県では、第1週（1月1日～1月7日）にインフルエンザ警報を発令後、第3週（1月15日～1月21日）をピークに患者は減少しておりました。しかし、第5週（1月29日～2月4日）には、再び増加に転じましたが、第7週（2月12日～2月18日）以降、減少を続けておりました。

第13週に報告されたインフルエンザウイルスの型別割合は、A型46.6%（217/466）、B型42.7%（199/466）となっています。また、年齢別では、5～9歳が84人（18.0%）で最も多く、次いで60歳以上82人（17.6%）、1～4歳59人（12.7%）の順となっています。

※インフルエンザ流行についての情報は、以下のサイトもご参照下さい。

沖縄県感染症情報センターホームページ

<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>

沖縄県地域保健課 Facebook（こちらでも随時情報を発信しています）

<https://www.facebook.com/regional.health.pref.okinawa/>

国立感染症疫学センターホームページ

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

2 インフルエンザの患者発生状況

感染症発生動向調査事業において県内のインフルエンザ58定点医療機関（小児科定点:34、内科定点:24）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

なお、2018年第2週以降の県内インフルエンザ定点医療機関数は、57（小児科定点:34、内科定点:23）となっています。

(1) 定点当たりの患者報告数 (直近の7週間)

| | 週 | 7週 | 8週 | 9週 | 10週 | 11週 | 12週 | 13週 |
|--------|-----|---------------|---------------|--------------|--------------|---------------|---------------|--------------|
| | | 2/12 ~2/18 | 2/19 ~2/25 | 2/26 ~3/4 | 3/5 ~3/11 | 3/12 ~3/18 | 3/19 ~3/25 | 3/26 ~4/1 |
| 県 | 患者数 | 3230 | 2503 | 1445 | 1121 | 865 | 642 | 466 |
| | 定点当 | 56.67 | 43.91 | 25.35 | 19.67 | 15.18 | 11.26 | 8.18 |
| 全 国 | 患者数 | 146774 | 112070 | 86179 | 59575 | 42764 | 26473 | |
| | 定点当 | 29.65 | 22.64 | 17.42 | 12.05 | 8.65 | 5.35 | |

※感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

流行注意報：定点当たり 10人以上
流行警報：定点当たり 30人以上

第13週の保健所別定点あたり患者報告数は、八重山保健所が12.33で最も多く、次いで那覇市保健所が9.64、中部保健所8.50、南部保健所8.29、宮古保健所7.25、北部保健所1.60の順となっています。

(2) 県内の型別患者報告数 (直近の7週間)

| | 7週 | 8週 | 9週 | 10週 | 11週 | 12週 | 13週 |
|----|---------------|---------------|--------------|--------------|---------------|---------------|--------------|
| 週 | 2/12 ~2/18 | 2/19 ~2/25 | 2/26 ~3/4 | 3/5 ~3/11 | 3/12 ~3/18 | 3/19 ~3/25 | 3/26 ~4/1 |
| A型 | 1583*** | 1157** | 603** | 490* | 419** | 269* | 217** |
| B型 | 1444*** | 1162** | 670** | 538* | 353** | 319* | 199** |
| 不明 | 206 | 186 | 174 | 94 | 95 | 55 | 52 |

* 1名は医療機関よりA B共に陽性として報告

** 2名は医療機関よりA B共に陽性として報告

*** 3名は医療機関よりA B共に陽性として報告

(3) 年齢別患者報告数 (第7週)

| 年齢群 | 0歳 | 1~4歳 | 5~9歳 | 10~14歳 | 15~19歳 | 20~29歳 | 30~39歳 | 40~49歳 | 50~59歳 | 60歳以上 | 合計 |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-----|
| 患者報告数 | 4 | 59 | 84 | 43 | 19 | 36 | 54 | 51 | 34 | 82 | 466 |
| (%) | (0.9) | (12.7) | (18.0) | (9.2) | (4.1) | (7.7) | (11.6) | (10.9) | (7.3) | (17.6) | |

(4) 休校、学年・学級閉鎖の状況

第13週は、休校、学年・学級閉鎖の報告はなし。

3 県民の皆様へのお願い

インフルエンザ警報は解除となりましたが、患者の発生は続いております。また、県では現在、麻しん患者の発生が継続しています。

「手洗い」や「咳エチケット」などの感染予防策の徹底に加えて、発熱等がある場合は、不要不急の外出を控えてください。

○インフルエンザの感染予防策

(流行時の予防方法)

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ インフルエンザの予防接種を受けましょう。
- ④ 「咳エチケット」を実行しましょう。
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。
- ⑥ インフルエンザが流行しだしたら、不要不急の外出を避けましょう。

○インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談、受診しましょう（救急医療をつぶさない）。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ マスクを着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。